

新しい分野で 活躍するロボット

～再生プラスチックから

特殊穴あけまで～

2024

11/19 (火)

13:30-16:30
(受付13:00～)

「ロボット活用」と「サーキュラーエコノミー」2つの直面する社会課題の解決に向けて産・官の側からの最新の技術、情報をご紹介します。また、今年6月にテレビ東京の経済番組に登場した株式会社ExtraBoldの3Dプリンタの新たな取り組みについてもご紹介します。ロボットの活用方法を模索する企業や、マテリアルリサイクルのできない廃棄プラスチックの課題がある企業の方々など多数のご参加をお待ちしています。

会 場： 名古屋市工業研究所 第1会議室

(名古屋市熱田区六番3-4-41)

定 員： 60名

参加費： 無料

<プログラム>

13:30-13:35 開会挨拶

13:35-14:05 講演Ⅰ

「ロボットの新しい産業応用」～高精度薄板穴加工システムの開発など～
トライエンジニアリング株式会社 専務取締役 岡 丈晴 氏

14:05-14:25 講演Ⅱ

「サーキュラーエコノミー移行に向けた資源循環政策について」
中部経済産業局 資源エネルギー環境部 環境・資源循環経済課
課長補佐 西谷 百合 氏

14:25-14:35 休憩

14:35-15:25 特別講演

「協働ロボット式3Dプリンタとアップサイクルで実現する新たなものづくり」
株式会社ExtraBold 代表取締役 原 雄司 氏

15:30-16:00 パネルディスカッション

16:00-16:30 名刺交換会

主催 名古屋市工業研究所

後援 愛知県プラスチック成形工業組合 (公財)名古屋産業振興公社

講演Ⅰ 「ロボットの新しい産業応用」 ～高精度薄板穴加工システムの開発など～

講師：トライエンジニアリング株式会社 専務取締役 岡 丈晴 氏

内容：産業用ロボットは主に、搬送、溶接、塗装、組立などの用途に多く使用され、加工での活用事例は限られていました。しかし近年、加工用途でのロボットシステム開発が進み導入事例が急増しています。令和5年度名古屋市工業技術グランプリで名古屋市工業研究所長賞を受賞した、高精度穴加工システムの開発および加工ロボットの最新動向を紹介します。

講演Ⅱ 「サーキュラーエコノミー移行に向けた資源循環政策について」

講師：中部経済産業局 資源エネルギー環境部 環境・資源循環経済課
課長補佐 西谷 百合 氏

内容：プラスチック等再生材の利用拡大にかかるルール整備や、産学官パートナーシップ形成の動向など、世界的に急務となっているサーキュラーエコノミーへの移行に向けた資源循環政策を紹介します。

特別講演 「協働ロボット式3Dプリンタとアップサイクルで実現する 新たなものづくり」

講師：株式会社ExtraBold 代表取締役 原 雄司 氏

内容：弊社が開発した協働ロボットを採用した世界初の3Dプリンタ「REX BUTLER」の活用とアップサイクル技術。これらの技術が、製造業に新たな価値を提供する可能性と、環境に配慮した新たなものづくりについてお話しします。

講師プロフィール：

大手通信機メーカーや3D CAD/CAMソフト開発会社での経験を経て、2017年にExtraBoldを設立。リサイクル可能な樹脂材料を用いた大型3Dプリンタの開発に注力し、持続可能なものづくりを推進している。



パネルディスカッション 「協働ロボットとリサイクル問題の新しい可能性について」

パネリスト：岡 丈晴 氏、西谷 百合 氏、原 雄司 氏
モデレータ：山岡 充昌（名古屋市工業研究所 所長）

申込
方法

下記フォームよりお申し込みください。
<https://logoform.jp/form/mX9C/759738>
こちらの二次元コードからでも入力フォームにつながります。



※ご記入いただいた個人情報は名古屋市工業研究所にて適切に保管し、主催者が実施する公的事业以外には使用いたしません。

<お問い合わせ>

名古屋市工業研究所 支援総括課 担当：近藤
TEL:052-654-9892 E-mail kondo.kouichiro@nmiri.city.nagoya.jp